



Duo Concert
listening to sound of 17th century
led by great unknown composers

デュオ コンサート

隠れた名作曲家に導かれ
17世紀イタリアを聴く

ドロン・シュライファー

カウンターテノール

ムリス野田亜希

ポジティブ・オルガン

名古屋公演

2016年7月15日(金)

18:30開演 18:00開場

カトリック東山教会

東京公演

2016年7月17日(日)

15:00開演 14:30開場

神田キリスト教会

チケット(全席自由)

一般前売 2,500円* 一般当日 3,000円

学生(大学生以下) 1,000円

※学生券は当日受付にて販売いたします。

チケット取り扱い



チケットぴあ

電話 0570-02-9999 Pコード 296-218

ホームページ <http://pia.jp/t>

(サークルK・サンクス、セブン・イレブンでもお求め頂けます。)

TKNの会

電話 090-6584-2928

メール tknnokai@gmail.com

各プレイガイド

愛知芸術文化センター 電話 052-972-0430

ヤマハ 名古屋店 電話 052-201-5152

カワイ名古屋 電話 052-962-3939

教会を通じて、収益の一部を熊本地震の支援に寄付します。
この用紙は再生紙を使用しています。

主催: 海外で活躍する演奏家と交流する会 TKN (TKN の会)

後援: イスラエル大使館

日本イタリア古楽協会

名古屋市

名古屋市緑区文化協会

ファニチャーX 古楽器に触れる会 ほか



イスラエル大使館



Dron Schleifer, countertenor

Aki Noda-Meurice, organ

デュオ コンサート

隠れた名作曲家に導かれ
17世紀イタリアを聴く

プログラム

- G.A. カルパーニ (fl. 1638-72) 「おお、至極甘美なイエスよ」
 G.A. リガッティ (ca. 1613-1648) 「おお、天の星よ」
 C. モンテヴェルディ (1567-1643) 「主を賛美せよ」
 G.P. パレストリーナ (ca.1525-1594) 「あなたは美しい、私の愛しい人」
 ※歌手による即興デモンストラーションで演奏
 M. カッツァーティ (1616-1678) 「新月のとき、トランペットを吹き鳴らせ」
 G.B. バッサーニ (ca.1650-1716) 「聞け、誠実な魂よ」 他

ドロン・シュライファー、カウンターテノール

エルサレムにあるヘブライ大学のシナゴグでボーイソリストを務め、のちエルサレム音楽院の高校を卒業。エルサレム音楽アカデミーで声楽をM.メルツァーとZ.セメルに師事。アメリカ-イスラエル文化財団奨学生。その後、スイス・バーゼル市立音楽院、スコラ・カントルム・バジリエンシスにて声楽をエブリン・タブ、アンソニー・ルーリー、ゲルト・テュルク、アンドレアス・ショルに師事。

母国では“エルサレム・バロックオーケストラ”、“タ・オペラ・ズータ”アンサンブル、“クワイ・レーニャ・アモレー”等と共演。ヨーロッパでは定期的に“スコラ・カントルム・ニュルンベルク(音楽監督:ピア・プレトリウス)”、“アンサンブル”ラ・モッタ”、“ラ・カペラ・レイアル・デ・カタルーニャ(音楽監督:ジョルディ・サバル)”と共演。“タラムス声楽カルテット”および男性声楽アンサンブル “プロフェティ・デッラ・クインタ”の正式メンバー。

“プロフェティ”はヨーロッパ、アメリカ、カナダ、日本、中国等、国際的に活動。英国ヨーク古楽国際若手演奏家コンクールにて優勝。サロモーネ・ロッソ作曲ユダヤ教関連作品を含んだ2枚のCD、およびエラム・ロテム作曲の2枚のCD「ヨゼフとその兄弟」、「クワイ・アモレー・ラングエオ」、ルツァスキ作品を取り上げたCDをリリース。招聘ソリストとして、17世紀イタリアのキリスト教関連作品を含んだ“バーゼル・バロック・コンソート”とのCDや、フランチェスコ・フェオ作曲「聖ヨハネ受難曲」を福音史家役で演奏した、イタリア・バロック・オーケストラ “ラ・ディヴィナ・アルモニア(音楽監督:ロレンツォ・ギエルミ)”とのCDがある。

歌手としての活動に加え、バーゼル・ユダヤ教会合唱団の指揮者および音楽監督を務める。この合唱団は80年以上前に創立され、第二次世界大戦やホロコーストの影響を受けずに今日までその伝統を保つ、唯一の団体である。

2016年7月、東京で、早稲田大学と“タ・オペラ・ズータ”アンサンブルの共同プロジェクト、エリック・サティ作曲オペラ「ソクラテス」に出演。

ムリス野田亜希 ポジティブ・オルガン

愛知県立旭丘高等学校卒業。東京芸術大学音楽学部楽理科卒業、同学部器楽科オルガン専攻卒業。スイスのバーゼル市立音楽院、スコラ・カントルム・バジリエンシスにてディプロマを最優秀で取得。同音楽院教育修士課程修了。これまでにオルガンをブライアン・アシュレー、廣野嗣雄、早島万紀子、鈴木雅明、アンドレア・マルコン、ヨルク・アンドレアス・ベティヒャー、ヴォルフガング・ツェラーの各氏に、通奏低音を今井奈緒子、アンドレア・シェーラー、ニコラ・クンマーの各氏に、チェンバロを故小島芳子、大塚直哉、アンドレア・シェーラーの各氏に師事。マスタークラスではロレンツォ・ギエルミ、ハラルド・フォーゲル、オリヴィエ・ウェット、ミハエル・ラドウスクリラの教えるを受ける。

ヨーロッパ各国をはじめ、日本や韓国でも演奏活動を展開。ソロ演奏の傍ら、アンサンブルでも意欲的に活動し、アンサンブル “プロフェティ・デッラ・クインタ(音楽監督:エラム・ロテム)”、“ラ・フェニーチェ(音楽監督:ジャン・テュベリ)”、“シル・バンショワ(音楽監督:ドミニク・ヴェーラル)”にオルガニスト、チェンバリストとして起用され、ヨーロッパ各国の国際音楽祭に招聘される。数々のCD録音に参加。ゲルト・テュルク、キアラ・バンキーニ、ブルース・ディッキーらの偉大な音楽家とも共演。出演したコンサートが、各国ラジオ局によって放送されることも多い(スイス、ドイツ、フランス、オーストリア、ポーランド)。器楽アンサンブル(ツィンク、ヴァイオリン、トロンボーン、ヴィオローネ、オルガン)“ラッレグラ・フォンテ”を立ち上げた。

野村学芸財団よりあらえびす賞、東京芸術大学よりアカンサス音楽賞、バーゼルオルガニスト連盟より奨励賞を受賞。ロータリー財団国際親善奨学生、スイス政府給費奨学生。

バーゼル市ゲラート教会オルガニスト、ブーベンドルフ福音-改革派教会主任オルガニスト。日本オルガニスト協会正会員、日本オルガン研究会会員。

カトリック東山教会

〒464-0806 名古屋市中千種区唐山町1-52 TEL 052-781-6514

地下鉄: 東山線&名城線「本山」3番出口(徒歩8分)

東山線「東山公園」4番出口(徒歩7分)

※駐車場は限りがありますので、車でのご来場はご配慮ください。



神田キリスト教会

〒101-0021 東京都千代田区外神田3-5-11 TEL 03-3251-4981

東京メトロ: 銀座線「末広町」3番出口(徒歩3分)

千代田線「湯島」6番出口(徒歩10分)

JR線: 「秋葉原」電気街口(徒歩10分)

